

厚生労働省告示第 198 号／平成 29 年 5 月 23 日告示／平成 29 年 5 月 24 日施行

区分	商品名	規格単位	会社名	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	備考																																				
内用薬	インチュニブ 錠 1mg	1mg1 錠	塩野義製薬	グアンファシ ン塩酸塩	小児期における注意欠陥／ 多動性障害 (AD/HD)	<p>通常、体重 50kg 未満の小児ではグアンファシンとして 1 日 1mg、体重 50kg 以上の小児ではグアンファシンとして 1 日 2mg より投与を開始し、1 週間以上の間隔をあけて 1mg ずつ、下表の維持用量まで増量する。なお、症状により適宜増減するが、下表の最高用量を超えないこととし、いずれも 1 日 1 回経口投与すること。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>体重</th> <th>開始用量</th> <th>維持用量</th> <th>最高用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>17 kg 以上 25 kg 未満</td> <td>1 mg</td> <td>1 mg</td> <td>2 mg</td> </tr> <tr> <td>25 kg 以上 34 kg 未満</td> <td>1 mg</td> <td>2 mg</td> <td>3 mg</td> </tr> <tr> <td>34 kg 以上 38 kg 未満</td> <td>1 mg</td> <td>2 mg</td> <td>4 mg</td> </tr> <tr> <td>38 kg 以上 42 kg 未満</td> <td>1 mg</td> <td>3 mg</td> <td>4 mg</td> </tr> <tr> <td>42 kg 以上 50 kg 未満</td> <td>1 mg</td> <td>3 mg</td> <td>5 mg</td> </tr> <tr> <td>50 kg 以上 63 kg 未満</td> <td>2 mg</td> <td>4 mg</td> <td>6 mg</td> </tr> <tr> <td>63 kg 以上 75 kg 未満</td> <td>2 mg</td> <td>5 mg</td> <td>6 mg</td> </tr> <tr> <td>75 kg 以上</td> <td>2 mg</td> <td>6 mg</td> <td>6 mg</td> </tr> </tbody> </table>	体重	開始用量	維持用量	最高用量	17 kg 以上 25 kg 未満	1 mg	1 mg	2 mg	25 kg 以上 34 kg 未満	1 mg	2 mg	3 mg	34 kg 以上 38 kg 未満	1 mg	2 mg	4 mg	38 kg 以上 42 kg 未満	1 mg	3 mg	4 mg	42 kg 以上 50 kg 未満	1 mg	3 mg	5 mg	50 kg 以上 63 kg 未満	2 mg	4 mg	6 mg	63 kg 以上 75 kg 未満	2 mg	5 mg	6 mg	75 kg 以上	2 mg	6 mg	6 mg	劇、処方	新有効成分
	体重	開始用量					維持用量	最高用量																																				
17 kg 以上 25 kg 未満	1 mg	1 mg	2 mg																																									
25 kg 以上 34 kg 未満	1 mg	2 mg	3 mg																																									
34 kg 以上 38 kg 未満	1 mg	2 mg	4 mg																																									
38 kg 以上 42 kg 未満	1 mg	3 mg	4 mg																																									
42 kg 以上 50 kg 未満	1 mg	3 mg	5 mg																																									
50 kg 以上 63 kg 未満	2 mg	4 mg	6 mg																																									
63 kg 以上 75 kg 未満	2 mg	5 mg	6 mg																																									
75 kg 以上	2 mg	6 mg	6 mg																																									
インチュニブ 錠 3mg	3mg1 錠																																											
内用薬	スインプロイク 錠 0.2mg	0.2mg1 錠	塩野義製薬	ナルデメジ ントシル酸 塩	オピオイド誘発性便秘症	通常、成人にはナルデメジンとして 1 回 0.2mg を 1 日 1 回経口投与する。	処方	新有効成分																																				
内用薬	ニンラー口 カプセル 2.3mg	2.3mg 1 カプセル	武田薬品 工業	イキサゾミブ クエン酸エ ステル	再発又は難治性の 多発性骨髄腫	<p>レナリドミド及びデキサメタゾンとの併用において、通常、成人にはイキサゾミブとして 1 日 1 回 4mg を空腹時に週 1 回、3 週間(1、8 及び 15 日目)経口投与した後、13 日間休薬(16～28 日目)する。この 4 週間を 1 サイクルとし、投与を繰り返す。</p> <p>なお、患者の状態により適宜減量する。</p>	毒、処方	新有効成分																																				
	ニンラー口 カプセル 3mg	3mg 1 カプセル																																										
	ニンラー口 カプセル 4mg	4mg 1 カプセル																																										

内用薬	ムンデシン カプセル 100mg	100mg 1 カプセル	ムンディ ファーマ	フロロデシン 塩酸塩	再発又は難治性の末梢性 T 細胞 リンパ腫	通常、成人にはフロロデシンとして 1 回 300mg を 1 日 2 回経口投与する。 なお、患者の状態により適宜減量する。	劇	新有効成分
内用薬	ナルラピド錠 1mg	1mg1 錠	第一三共 プロファーマ	ヒドロモル フォン塩酸 塩	中等度から高度の疼痛を伴う 各種癌における鎮痛	通常、成人にはヒドロモルフォンとして1日4～24mgを 4～6回に分割経口投与する。 なお、症状に応じて適宜増減する。	劇、処方	新有効成分
	ナルラピド錠 2mg	2mg1 錠						
	ナルラピド錠 4mg	4mg1 錠						
	ナルサス錠 2mg	2mg1 錠				通常、成人にはヒドロモルフォンとして4～24mgを1日1回経口投与する。 なお、症状に応じて適宜増減する。		
	ナルサス錠 6mg	6mg1 錠						
	ナルサス錠 12mg	12mg1 錠						
	ナルサス錠 24mg	24mg1 錠						
注射薬	ステラーラ 点滴静注 130mg	130mg 26mL1 瓶	ヤンセン ファーマ	ウステキヌ マブ(遺伝子 組換え)	中等症から重症の活動期クロー ン病の導入療法 (既存治療で効果不十分な場合 に限る)	通常、成人にはウステキヌマブ(遺伝子組換え)として、導入療法の初回に、以下に 示す用量を単回点滴静注する。 患者体重/投与量 55kg以下/260mg 55kgを超える85kg以下/390mg 85kg を超える/520mg	劇、 生物、 処方	新投与経路

注射薬	ザルトラップ 点滴静注 100mg	100mg4mL 1瓶	サノフィ	アフリベルセ プトベータ (遺伝子組 換え)	治癒切除不能な進行・再発の 結腸・直腸癌	イリノテカン塩酸塩水和物、レボホリナート及びフルオロウラシルとの併用において、 通常、成人には2週間に1回、アフリベルセプトベータ(遺伝子組換え)として1回 4mg/kg(体重)を60分かけて点滴静注する。なお、患者の状態により適宜減量する。	劇、 生物、 処方	新有効成分
	ザルトラップ 点滴静注 200mg	200mg8mL 1瓶						
外用薬	コムクロ シャンプー 0.05%	0.05%1g	マルホ	クロベタゾー ルプロピオ ン酸エステ ル	頭部の尋常性乾癬	通常、1日1回、乾燥した頭部に患部を中心に適量を塗布し、約15分後に水又は湯で 泡立て、洗い流す。	劇	新剤形